

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表 3月22日

事業所名 放課後等デイサービスあんずの家 家庭数 38 回収数 25 割合 66%

内 容		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペース が十分に確保されているか	24 96.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	・広いスペースで一人ひとりゆったりと活動できている。 ・もう少し広くてもいいかなと思います。	・スペースの見直しや、有効活用を考え、子どもたちの活動を十分確保します。
	2 職員の配置数や専門性は 適切であるか	21 84.0%	1 4.0%	0 0.0%	3 12.0%	・男の子が多いように見えるので、男の先生がいてもいいのかなとは思っています。	
	3 事業所の設備等は、スロー プや手すりの設置などバ リアフリー化の配慮が適切 になされているか	22 88.0%	2 8.0%	0 0.0%	1 4.0%		
適切 な支 援の 提供	4 こどもと保護者のニーズや 課題が客観的に分析され た上で、児童発達支援計 画(放課後等デイサービス 計画)が作成されているか	25 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
	5 活動プログラムが固定化し ないよう工夫されているか	24 96.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	・季節の行事や野外での活動等、楽しめるプログラムあり、子どもも喜んでいきます。	
	6 放課後児童クラブや児童館 との交流や、障がいのない こどもと活動する機会があ るか	16 64.0%	3 12.0%	0 0.0%	6 24.0%		
保 護 者 へ の 説 明 等	7 運営規定、利用者負担等につ いて丁寧な説明がなされたか 支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明がなされたか	25 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
	8 日頃からこどもの状況を保 護者と伝え合い、こどもの健 康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができている か	22 88.0%	2 8.0%	0 0.0%	1 0.0%	・コロナで先生と話す機会もほぼなく、連絡帳のみで収束までは難しいと思う。	
10	9 定期的に、保護者に対して面談や、育児 に関する助言等の支援が行われているか 保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	19 76.0%	5 20.0%	0 0.0%	1 4.0%	・コロナ禍なので、懇談がなくなっ た等仕方がないと思っています。 ・コロナで先生と話す機会もほぼ なく、連絡帳のみで収束までは難 しいと思う。	・コロナ禍で、なかなか懇談 の機会が持てずご不便をお かけします。状況を見ながら 必要に応じて、懇談や相談 等の機会を設けます。
	10 父母の会の活動の支援や、 保護者会等の開催等により	9	3	3	10	・利用日が固定ではなく、またほかの 保護者とは送迎時にしか会うことがな いため、ほとんど交流の機会がない。 ・私自身が参加できていないので、通	・コロナの状況を見ながら、 できる範囲で実施します。ま た、保護者の皆様のお力を

	10	保護者同士の連携が支援されているか	36.0%	12.0%	12.0%	40.0%	・自分が参加していないので、連携していると言い難いです。 ・コロナ収束までは集まりなどには参加しない考えです。	借りたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願ひいたします。
	11	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	2	0	4	・この場面にあったことがないのでわかりません。	
			76.0%	8.0%	0.0%	16.0%		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	1	0	0		
			96.0%	4.0%	0.0%	0.0%		
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	23	1	0	1			
		92.0%	4.0%	0.0%	4.0%			
14	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	25	1	0	1			
		92.0%	4.0%	0.0%	4.0%			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。(また、発生を想定した訓練が実施されているか。)	13	2	1	9		
			52.0%	8.0%	4.0%	36.0%		
16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	2	0	6			
		68.0%	8.0%	0.0%	24.0%			
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	21	3	0	1	・楽しくないと言っています。 ・気分のムラや指導内容に納得していない時(自分は悪くないのに！など)がある。 ・これが一番だと思ひます。	・これからも職員と保護者の皆さんと手を取り合っ、子どもたちのとって居心地のいい家であり続けられるようにします。
			84.0%	12.0%	0.0%	4.0%		
18	事業所の支援に満足しているか	23	2	0	0	・時間が短い。 ・いつもありがとうございます。 ・仕方ないのですが、時間が少ないのが残念です。	・平日の利用時間は短ひですが、子どもたちの毎日が充実したものになるよう、これからも職員間、そして保護者の方々と連携しながら、日々の生活を組み立てていきます。	
		92.0%	8.0%	0.0%	0.0%			

「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和4年3月22日

事業所名 放課後等デイサービス あんずの家

項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	○		各コーナーごとに発達や興味にあった遊びを用意して落ちて置いて過ごせるようにしている。	
	2	○			
	3	○		バリアフリーを意識して設計されている。	
業務改善	4	○		勤務時間上、全員参加が難しいことがある。	時間設定や会議の方法を見直し、全職員が参画できるようにする。
	5	○		アンケートを活かすようにしている。	
	6	○		保護者に対しては結果表を配布している。ホームページにも掲載している。	
	7		○	外部評価は実施していない。	今後、第三者評価等の導入を検討する。
	8	○		合同研修会議やケース会議等で障がい特性について考える機会がある。	
適切な支援の提供	9	○		固定のツールを活用し、アセスメントを行ったうえで、計画を作成している。	
	10	○			
	11		○	一人の職員が中心となってプログラムの立案をすることが多い。	立案には、必ず複数職員の意見を取り入れ、より内容が深まるよう工夫していく。
	12	○		必要に応じて、固定のプログラムも行うが、その中でも段階を踏むなど工夫をしている。	
	13	○		長期休暇の場合は平日よりじっくり時間的余裕を持てる活動を設定している。	
適切な支援の提供	14	○		個々のスキルや目標に応じて、個別活動と集団活動を組み込んで作成している。	
	15	○		サービス提供時間前に必ず行っている。	
	16	○		全職員が集まる事ができないが時間を見つけて話をするようにしている。	
	17	○			記録を取るだけにとどまらず、記録内容の見直し、支援の検証・改善を行う。
	18	○		半年に一度は必ず行い、その他でも適宜見直しを行っている。	職員会議等で、個別の事例をあげ計画の見直し、検討を行っている。
	19	○		組み合わせている。	
	20	○		児発管や担当職員が参加できている。担当職員が参加できない場合も、児発管が普段の様子を聞き取った上で参加できている。	より多くの職員が参加し、連携が深まるように今後も調整をする。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校への送迎時や、必要に応じてその都度情報共有をしている。	
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているかー対象児利用なし	-	-		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保護者を通じてモニタリングの結果を提出してもらい、情報提供している。	保護者からの情報だけでなく、今後は事前に保護者に同意を得た上で卒園・所前に、所属施設へ出向き情報共有を行う。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		保護者からの情報だけでなく、今後は事前に保護者に同意を得た上で卒園・所前に、所属施設へ出向き情報共有を行う。
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		オンラインで、市内の放デイの連絡会を開催した。	
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等(放課後児童クラブや児童館)との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		感染症拡大のため大規模ではないが交流をする機会がある。	今後も感染症の状況を見ながら、交流する機会を作る。
	27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		自立支援協議会の各部会に参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳で日々の様子を伝えている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	必要に応じて対応している。	職員も研修等で学び、保護者へ支援する機会を計画的に作る。
保護者への説明責任等	30	運営規程、(支援の内容)利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明している。	
	31	(定期的に)保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別で対応できない時は、児発管や所長と一緒に対応している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	感染症対策のため活動ができていない。	感染症の状況を見ながら、保護者同士の交流・連携の機会を作る。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		個別懇談や事業所内相談以外にも都度、電話や面談で相談を受けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に一回施設だよりを発行している。	
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報は鍵の掛かる場所に保管している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		カードを使ったり、視覚的にしたりと個々にあった分かりやすい工夫をしている。	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今後も感染症の状況を見ながら、地域へ出かけたり招待する機会を作る。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルは誰でも閲覧できる場に置いている。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に一回様々な場面を想定し、避難訓練を行なっている。	
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーの診断書の基個別に対応している。	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		職員会議やミーティングなどで確認している。	作成で満足せず、今後も検証をしっかりと行い事故防止に努める。

42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	外部やオンラインの研修に参加したり、事故チェックリストの作成をしている。	
43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	担当児童に対象はいない。	身体拘束規程を作成したので、職員に周知しケース会議等で事前にシュミレーションを行う。